



証券会社、バイサイドユーザーへの SWIFTソリューション

SWIFT証券セミナー2009

2009年6月10日

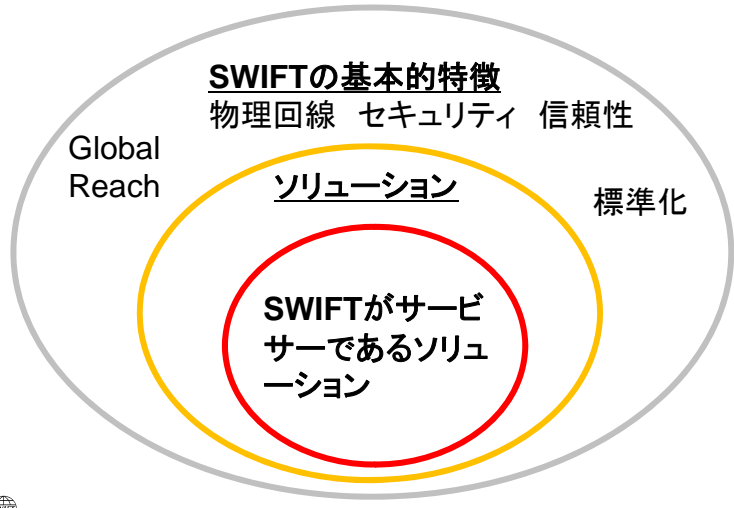
原 大介

agenda

- I. **SWIFTソリューション**
- II. FIN + SWIFTNet Funds (ファンドSTP)
- III. Corporate Action用メッセージング
- IV. Proxy Voting ソリューション(議決権行使プロセスのSTP化)
- V. SWIFTNet Accord (FX/デリバティブ
コンファメーション照合)

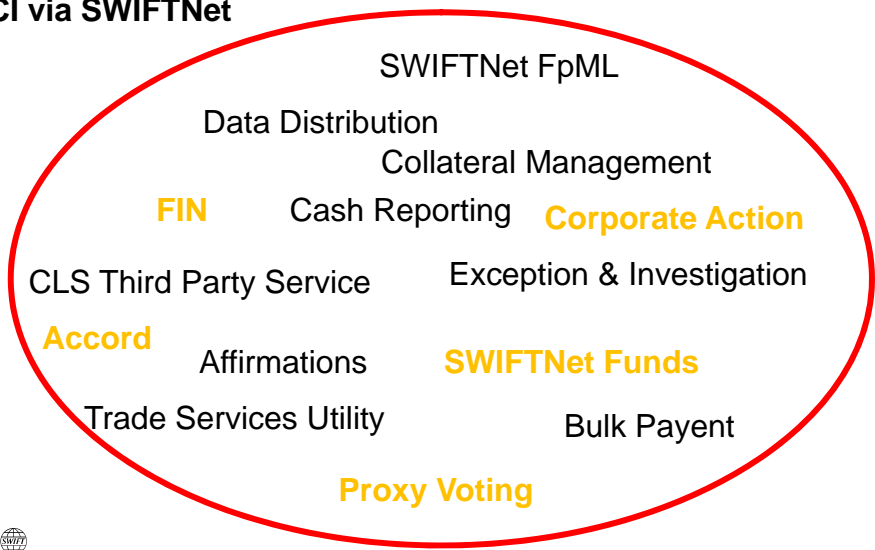


I. SWIFT ソリューション



本ご紹介するソリューション

CCI via SWIFTNet





agenda

- I. SWIFTソリューション
- II. FIN + SWIFTNet Funds (ファンドSTP)**
- III. Corporate Action用メッセージング
- IV. Proxy Voting ソリューション(議決権行使プロセスのSTP化)
- V. SWIFTNet Accord (FX/デリバティブ
コンファメーション照合)



II. FIN

アセットレベル

4資産 + デリバティブを網羅

- 1. 約定連絡
- 2. 約定コンファメーション
- 3. 約定指図
- 4. 決済連絡
- 5. コーポレート・アクション
- 6. 残高明細
- 7. 海外運用委託先からの約定出来報告
(上記は、為替取引でも実装可能)
- ⋮



6



SWIFTNet Funds (ファンドSTP)

受益権レベル

1. 設定・解約申込み + コンファメーション
2. 移管 + コンファメーション
3. NAV
4. 資金繰り連絡
5. 残高明細
6. 取引報告
- ⋮

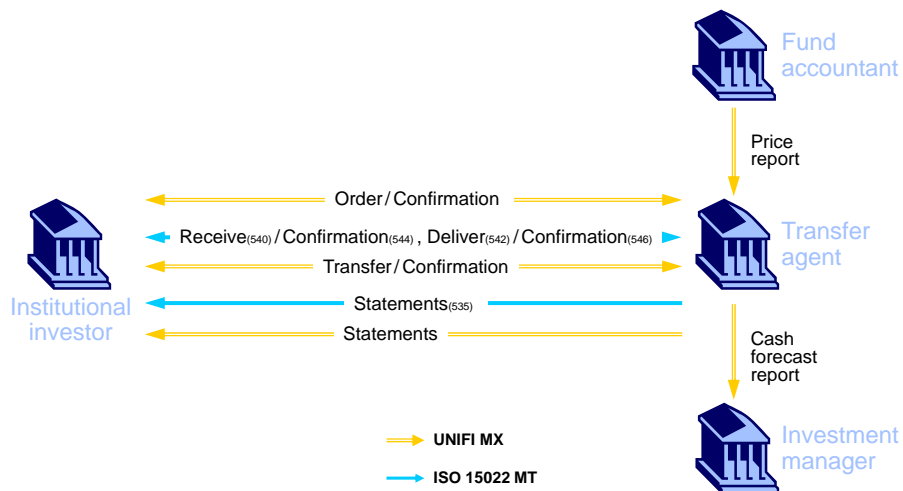
*SWIFTネットワーク上、送受信は可能でございますが、送受信先の状況により実装できない場合もございます。



7

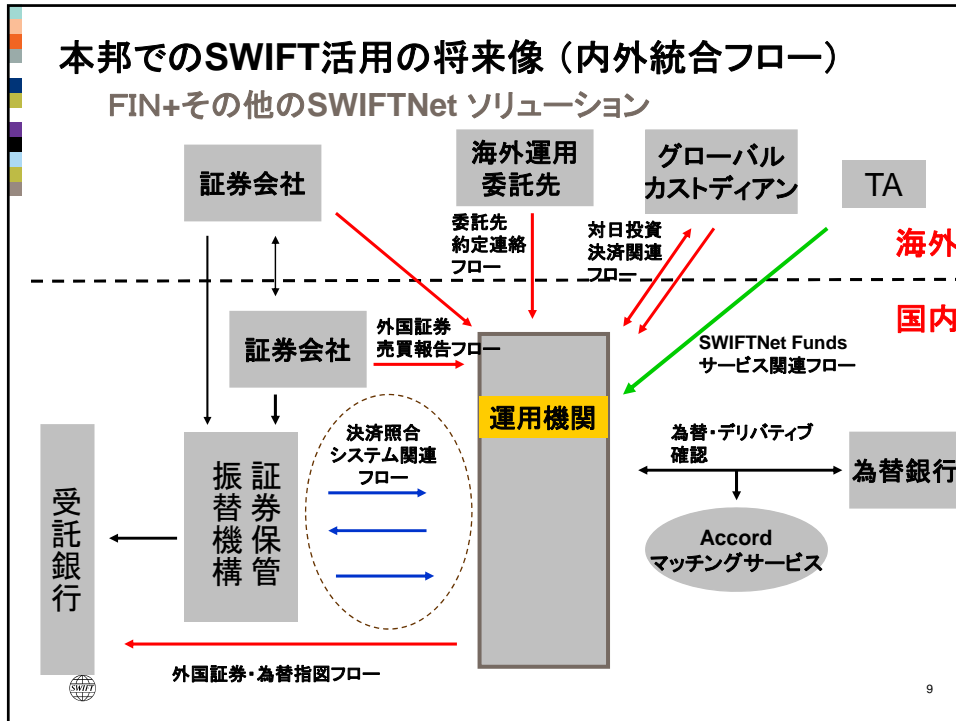
SWIFTNet Funds (ファンドSTP)

受益権レベル



8





III. コーポレート・アクション

問題点

- 解決策となるベンダー・ソリューション/ソフトウェアの欠如
- 市場毎に異なるフォーマット - 市場慣行/メッセージのQUALITY
- ビジネスケース構築が容易でない - 経営陣の理解

要請

- 損失・リスクの最小化
- 事務効率化
- コスト削減
- 規制遵守
- 顧客サービス向上
- 運用パフォーマンス最大化
- 処理件数の急増に対応

STP化の鍵


- 標準化
- 市場慣行策定とその補助ツール
- ベスト・プラクティス





agenda

- I. SWIFTソリューション
- II. FIN + SWIFTNet Funds (ファンドSTP)
- III. **Corporate Action用メッセージング**
- IV. Proxy Voting ソリューション(議決権行使プロセスのSTP化)
- V. SWIFTNet Accord (FX/デリバティブ
コンファメーション照合)



SWIFTNetコーポレートアクションの利点は？

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">■ リスクの最小化、コストの削減■ 運用パフォーマンス最大化につながる■ 処理件数急増に対応可能 | <ul style="list-style-type: none">■ 事務効率の向上■ STP化の向上■ 顧客サービス向上 |
|--|--|

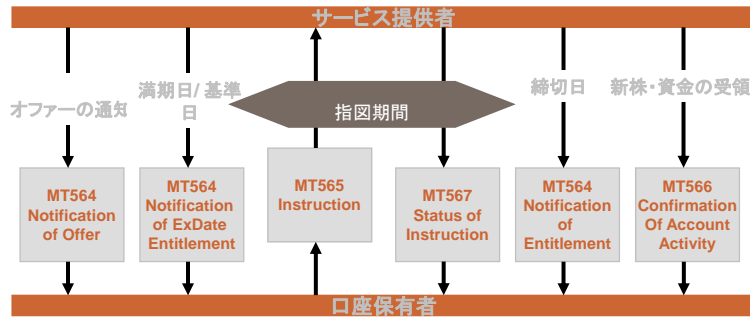


2001年から現在に至るまで、CAメッセージは、
年約20%の割合で増加している



コーポレートアクション関連メッセージとフロー

- ISO 15022スタンダード
- FIN メッセージ
- 証券市場慣行
- Label 取得ベンダー



コーポレートアクション処理の流れの一例

agenda

- I. SWIFTソリューション
- II. FIN + SWIFTNet Funds (ファンドSTP)
- III. Corporate Action用メッセージング
- IV. Proxy Voting ソリューション(議決権行使プロセスのSTP化)
- V. SWIFTNet Accord (FX/デリバティブ
コンファメーション照合)



IV. Proxy Voting

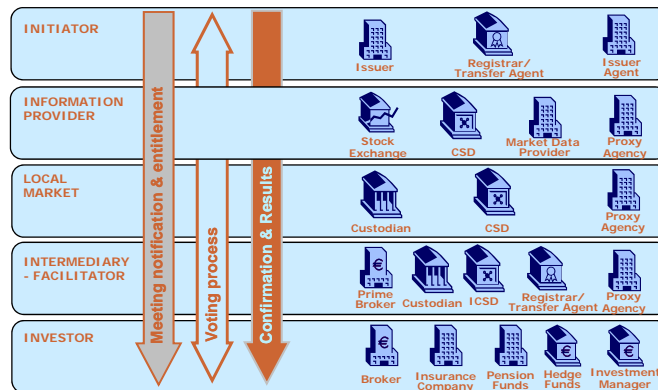
市場のニーズは？

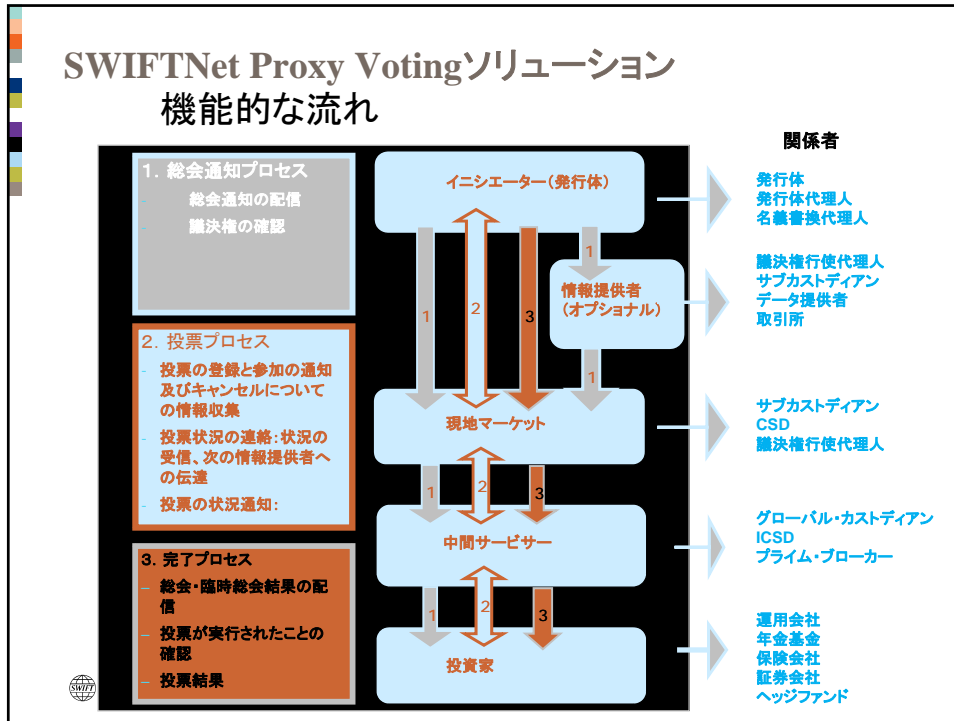
- 独自フォーマットと部分的標準化の下での**マニュアル**処理が中心
- 始点から終点までの議決権行使のニーズを、現行のコーポレートアクション用FINメッセージが**満たしているとはいえない**
- 処理プロセスの**透明性の欠如** – 特に投票と総会の結果
- 投資家は(適切な通知がない為に) **投票権を失いかねない**。より強固かつ効率的資本市場構成の障害。
- 欧州委員会の**株式保有者の権利に関する指令**(2007年承認、2009年法制化)に準じなければならない。



SWIFTNet Proxy Votingソリューション

- 8つのMXメッセージ。2年間で開発&パイロットを実行
- Closed User Group – Proxy Agent membershipに登録
- 着信確認、フォーマット・バリデーションを持つInterActメッセージ





SWIFTNet Proxy Votingソリューションの利点

■ SWIFTNet Proxy Voting サービスは議決権行使プロセスを自動化し、リスクを低減し、投票率を上げ、規制遵守能力を向上させる


- マニュアル作業を減らし、**コストとエラーを低減**させる
- 各種締切日に関する処理を**効率化し、標準化**する
- 投票実行の精度を上げ、**過大/過小な投票数の発生を避ける**
- ファンドの投票にも利用可

- 監査証跡の維持
- 透明性の確保
- **投票の率を上げる**
- **規制遵守能力の向上**
- 新たな顧客や代理人のプロセスへの取り込みを迅速化
- **ISO20022**メッセージでの標準化

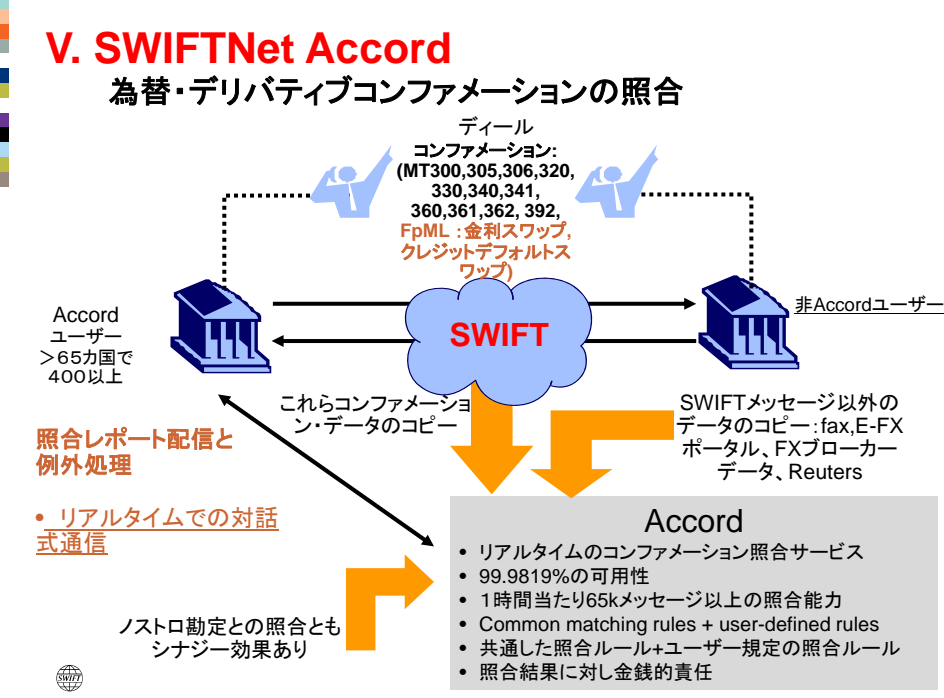


agenda

- I. SWIFTソリューション
- II. FIN + SWIFTNet Funds (ファンドSTP)
- III. Corporate Action用メッセージング
- IV. Proxy Voting ソリューション(議決権行使プロセスのSTP化)
- V. **SWIFTNet Accord (FX/デリバティブ
コンファメーション照合)**



V. SWIFTNet Accord
為替・デリバティブコンファメーションの照合



ディール
コンファメーション:
(MT300,305,306,320,
330,340,341,
360,361,362, 392,
FpML : 金利スワップ,
クレジットデフォルトス
ワップ)

Accord
ユーザー
>65カ国で
400以上

非Accordユーザー

これらコンファメーションデータのコピー

SWIFTメッセージ以外のデータのコピー: fax, E-FX
ポータル, FXブローカー
データ, Reuters


**照合レポート配信と
例外処理**

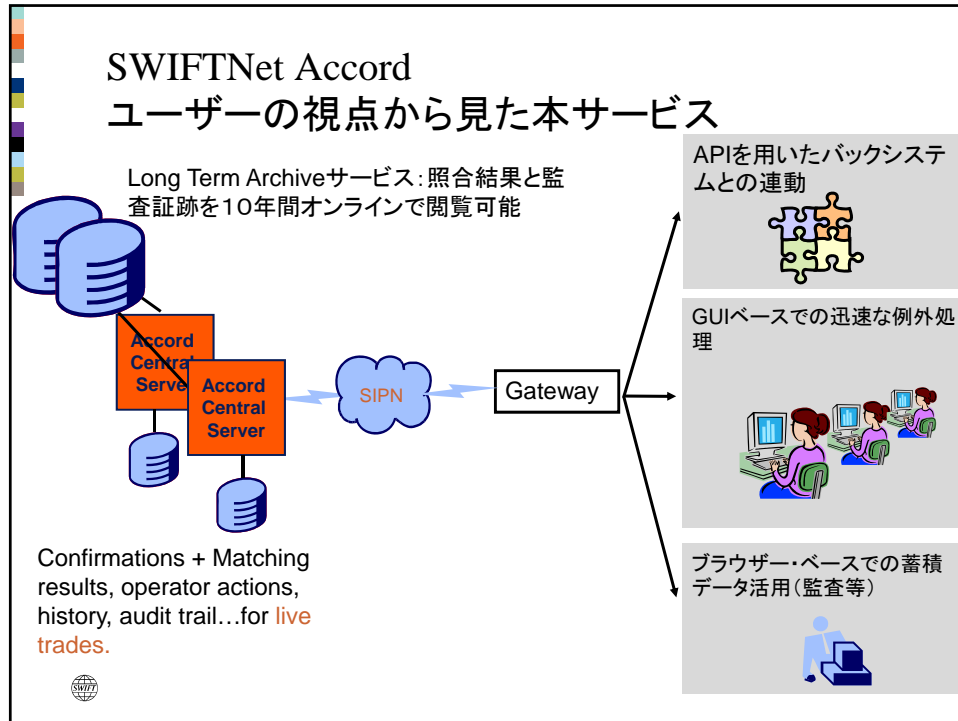
- リアルタイムでの対話式通信

ノストロ勘定との照合とも
シナジー効果あり

Accord

- リアルタイムのコンファメーション照合サービス
- 99.9819%の可用性
- 1時間当たり65kメッセージ以上の照合能力
- Common matching rules + user-defined rules
- 共通した照合ルール+ユーザー規定の照合ルール
- 照合結果に対し金銭的責任



SWIFTNet Accordの利点

ASPモデル採用によりトータルなコスト低減を実現

- SWIFTに対する完全な**アウトソース**(導入、アップグレード、テスト、バックアップ、キャパシティ・プランニング)
- ユーザーの効率性を最大限に(GUIでの状況把握で**迅速な例外処理**)
- 複数拠点をサポート(互いに照合状況を共有し、バックアップ体制を敷くことが容易)
- 自社トレジャリー管理システムとの連動 → STP
- 監査証跡がどの拠点からも可能(例えば本店・本社から)

リスク削減

- 非常に高い信頼性を持つ照合結果。照合結果に対する**金銭的保証(金利負担)**
- 照合結果はディーラーの**相手方によっても保証されたもの**
- 詐欺的行為からの防御
- オペレーターの役割を責任範囲ごとに設定可能
- 非常に高いアップタイム
- 前Accordサービスから15年の実績
- どこからでもアナリストによるサポートが電話で可能



ご清聴ありがとうございました

スイフト ジャパン

原 大介

daisuke.hara@swift.com

